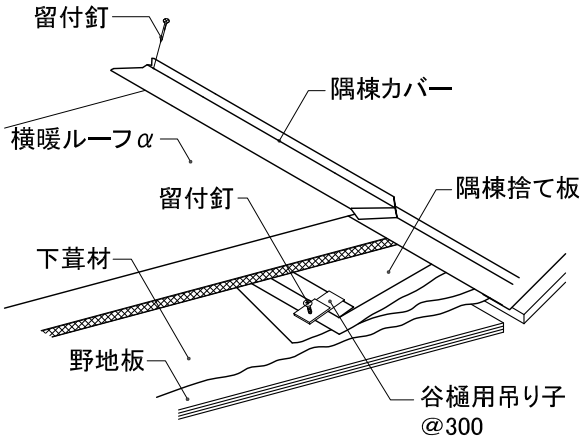
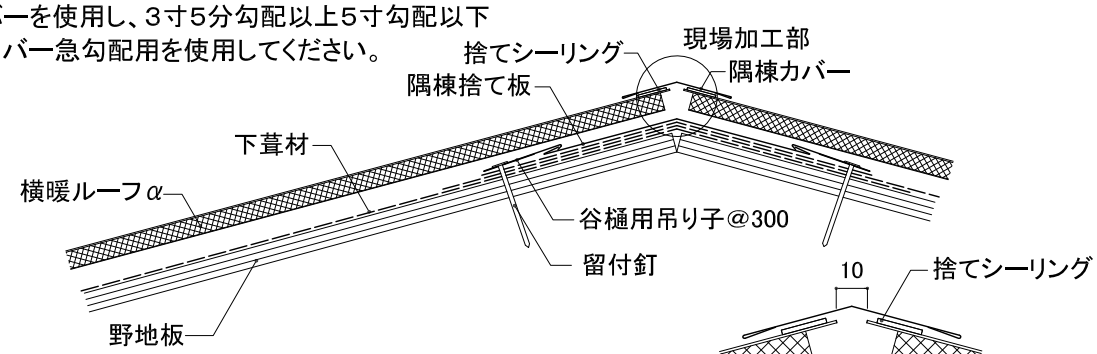
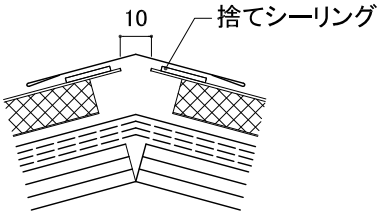
横暖ルーフα	工　法	下　地	構造
	新築	耐水合板	木造

7）隅棟部　②隅棟カバー（隅棟カバー急勾配用）

○野地板の上に、下葺材を張ってください。
○隅棟部には、隅棟捨て板を谷樋用吊り子で取り付けます。吊り子は、留付釘（ステンレススクリュー釘長さ32㎜以上）を用いて、300㎜以下の間隔で留め付け、図のように加工した横暖ルーフα本体を施工してください。本体施工の際は、隅棟捨て板を避けて施工してください。
○横暖ルーフα本体の切断部から約10㎜程度の幅で捨てシーリングを施工してください。
○隅棟カバーは横暖ルーフα本体の接合部に差し込み、留付釘（ステンレススクリュー釘長さ32㎜以上）で留め付けてください。
○屋根の勾配が2寸5分勾配以上3寸5分勾配未満は隅棟カバーを使用し、3寸5分勾配以上5寸勾配以下は隅棟カバー急勾配用を使用してください。

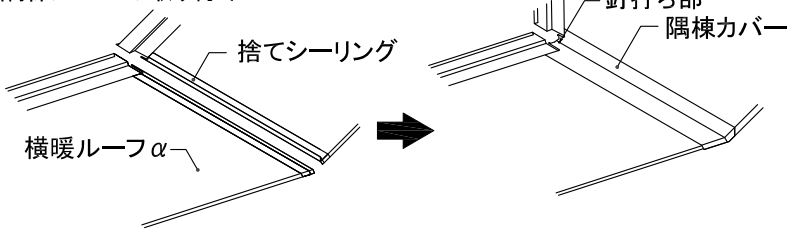






部分断面図

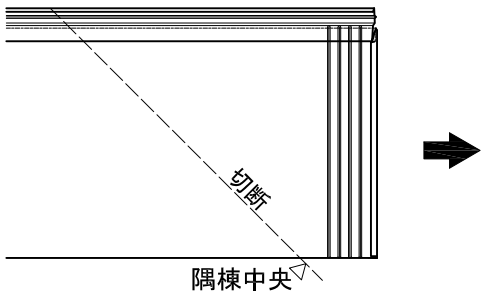
■隅棟カバーの取り付け



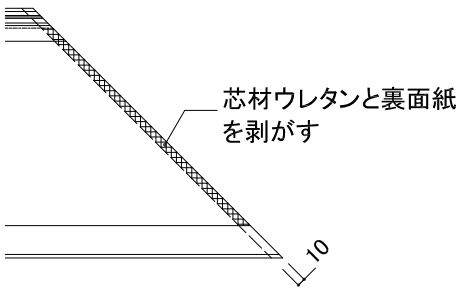
①本体切断部から10㎜程度に捨てシーリングを施工してください。

②隅棟カバーを取り付け、釘打ち部に留付釘（ステンレススクリュー釘長さ32㎜以上）で固定してください。

■施工ポイント・現場加工図
○横暖ルーフα本体の隅棟部分は図のように加工してください。



①隅棟カバー中央部の位置で切断します。



②端部から10㎜の位置まで芯材ウレタンと裏面紙を剥がしてください。